

# 市議会だより

昭和54年4月1日 No.65

## 昭和54年度各会計暫定予算を可決

4～6月分

総額一、六〇四億円

決まった主なもの



2月定例会

二月定例会は、十一日間の会期で、二月二十七日に開会し、三月九日に閉会しました。

今定例会では、市長提出議案の審議にさきだち、任期満了にともなう常任委員会委員の改選と、本市の重要課題を調査研究するための特別委員会の設置及び委員の選任が行われました。

つづいて、「昭和五十四年度北九州市暫定予算」などの議案審議に入りました。暫定予算とは、本予算が成立するまでの間の一会計年度のうちの一定期間のつなぎ予算のことです。本市の場合、二月に行われた市長選挙の関係から、四月から六月までの三か月間の人件費や物件費等の必要経費と、六月までに着手しなければならぬ公共事業費などが計上されています。

今定例会に提出された議案は、六十九件、うち市長提出のもの五十三件、議員提出のもの十六件で、いずれも慎重に審議された後、すべて可決されました。

◎昭和五十四年度北九州市暫定予算

総額 一、六〇四億八、〇六二万円  
一般会計 九四二億七、二〇〇万円  
特別会計 五六〇億九、三四二万円  
企業会計 一〇一億一、五二〇万円

◎昭和五十三年度北九州市補正予算

総額五億一、八七一万円を減額補正するもの

### 市長提出議案

◎北九州市公債償還基金条例改正

公債を償還するための財源確保を図り、財政の健全な運営に資するために基金を設けるもの

◎北九州市国民健康保険条例の一部改正

保険料の最高賦課額を十八万六千円から二十一万三千円に引き上げるもの

◎北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

小学校五校（今町、赤崎、医生丘、八枝、南里根）、中学校一校（南里根）等を新設するもの

▽北九州市議会委員会条例の一部改正

総務財政委員会の委員の定数を一名減じて十名とし、文教建築委員会を一名増やして十一名とするもの

▽特別委員会の設置

本市が直面している重要課題について調査研究するために、六つの特別委員会を設けるもの  
(委員会名は後掲)

### 議員提出議案

△意見書

( ) 内は提出先

▽保険外負担解消の実現に関する意見書 (大蔵大臣・厚生大臣)  
健康保険が適用されない室料差額や付添看護料などの保険外負担を解消するよう要請するもの

▽私学助成の拡充に関する意見書 (大蔵大臣・文部大臣)

私学助成の拡充を図るとともに父母の教育費負担の公私の格差を是正するよう要請するもの

▽北方領土のソ連軍事基地の増強反対に関する意見書 (内閣総理大臣・外務大臣)

▽公共料金の値上げ抑制に関する意見書 (大蔵大臣・経済企画庁長官)





# 質疑応答

三月三日と五日の本会議で九人の議員が、議案に対する質疑や、市政一般に関する質問を行いました。その中から主なものを取り上げてみました。

## 国保料14・6パーセントアップ

― 値上げは抑えられないか ―

**議員** 今年度も国民健康保険料の値上げが行われようとしていますが、加入者の多くが低所得者であることから、その家計を圧迫することは明らかです。

**市長** 現在でも高いといわれている国保料を値上げしなければならぬことは、誠に不本意であり、加入者に対して申しわけないと思います。しかし、昭和五十四年度の医療費は、前年度より、十八・九パーセント増加することが推定されています。これは、老人医療費の無料化等による受診率の増加、医療サービスや医療技術の向上によるものです。

北九州市では、毎年、一般会計から国保会計に多くの繰入れを行っており、五十四年度も二十億円という巨額の繰入れをすることにしています。それでも、なお保険

料の改定をせざるを得ないので、値上げは十四・六パーセントにとどめており、一人当たりの保険料は、政令指定都市の中で低い方から二番目になっています。国保会計に対する県からの補助金を増額することは、なかなかむづかしい状況です。

## 災害救助法の適用拡大を

**議員** 門司区風師地区の大火で、三十六世帯九十二人もの方々が焼け出されました。

この被災者に対して、市は、食費や貸しふとん等の援助を行いましたが、国は、災害救助法の適用基準が百世帯以上になっているため、なんらの援助も行いませんでした。

災害の規模に違いはあっても、被災者個人にしてみればその被害の程度は同じです。災害救助法の改正を国に要請していく考えはあ

りませんか。  
また、防火・消火体制の再検討を行うてはどうですか。

**市長** 現在の災害救助法は、社会秩序に大きな影響を与えるような大規模な災害について適用されます。この救助法の適用基準の緩和は非常に難しいと思いますが、市としては、機会あるごとに国に要請していきたいと思えます。

なお、市が行う災害救助についても充実を図っていきます。

**消防局長** 火災を出さないことがやはり肝要です。このため、地域住民を対象とした防火教室の開催や家庭防火診断を行うなど防災知識の普及を図りたいと思えます。

また、消火体制や、貯水そう・消火栓等の消防水利の整備についても、それぞれの地域の状況に応じた方法を再検討したいと考えています。

## 今秋にも着工

### 海の少年自然の家

**議員** 海の少年自然の家の建設については、昨年二月の定例会で、大体決定されたと答弁されましたが、建設予定地、規模、時期等についてその後の経過を説明してください。

**教育長** 建設場所は門司区の喜多久です。現在、地権者や地元関係者の協力をいただき、用地取得の話を進めています。

規模については、収容人員二百人、建物の面積は約三千平方メートル、また、海の少年自然の家にふさわしい建物をデザインし、プ

ールやキャンプ場も備えたいと思えます。現在、その基本的な設計を進めています。今秋には着工したいと思えます。

## ゲートボール広場をふやせ

**議員** 最近、ゲートボールが年長者のスポーツとして、大変人気を呼んでいます。

しかし、いつでも身近にゲートボールができる広場の確保は容易ではありません。

広場の確保や整備についての考えをおたずねします。

**建設局長** 現在、百十二か所の公園がゲートボール広場として利用されており、

今後、大型の児童公園、近隣公園などを整備していく際に、計画の中に入れてながら進めていきたいと思えます。



ゲートボールに興じるおとしより

**議員** ゲートボールの北九州大会は開催されており、県大会の開催を望む声が強いです。これが実現するよう努力すべきではありませんか。

## 名誉市民制度を

**議員** 現在、政令指定都市の中で名誉市民制度の無いのは、本市と横浜市のみであり、他の七市においては、それぞれ立派な名誉市民制度が制定されています。

この制度を制定することは、大変意義のあることだと思いますが、本市において制定の考えはなにか見解を伺います。

**市長** 本市では、昭和四十年に市の表彰制度を設け、この中で、特に国内に誇り得る、名誉市民的な方に対して、栄誉表彰を行ってまいりました。

これ以上に、恒久的な制度として、名誉市民制度を制定することは、大変結構なことだと思います。

しかし、せっかく制度を作りましても、市民の合意があまり得られないようでは、名誉市民になられたご本人にとっても、不本意なことになりますので、何らかの形で市民の意見、意向を聞き、大多数の市民の合意と、議会の同意が得られるならば、制定に向けて取り組んでまいりたいと考えます。



# 幅広い市民交流を

## 旅大市との姉妹都市提携

**議員** かねてから希望をしてきた、中国の旅大市との姉妹都市の提携については、先ごろ中国大使館を通じて、正式に受け入れ決定の朗報が伝えられました。

本市と同じように、鉄鋼業を中心に栄える工業都市、港湾都市である旅大市との姉妹都市の提携は、きわめて意義深いものがあります。

これが、単なる提携に終ることのないよう、末永く親善を深めていく必要があると思いますが、どのように対処していかれますか。

**市長** 現在、アメリカのタコマ

市と、ノーフォーク市との間に姉妹都市の提携をしています。

せっかくの姉妹都市なので、提携したということだけに終ることなく、継続的な親善を深め、友好関係を生かしていくようにしなければならぬと考えています。

幸いに、旅大市とは、一衣帯水の間にありますので、恒久的な日中友好関係のために役立つように、産業、経済、文化、スポーツ等、各分野にわたり、幅広い市民の交流を促進して、親善への継続的な努力を続けていきたいと思えます。

## 八幡東区の浮揚策を

**議員** かつて、鉄鋼の町として大いに栄えた八幡東区は、近年、新日鉄の主要工場の分散や不況の影響等で衰退の一途をたどっています。現在でも、毎月二百人前後の人口の減少が見られ、失業者の数も前年にくらべ増加の傾向にあります。このような現状にある同区の再建と経済浮揚の具体的方策についておたずねします。

**市長** 人口の減少傾向は、戸畑区も共通性があります。

洞海湾をとりまく工業地帯の将来のあり方を模索することは、本市にとって必要なことであり、これから取り組む新々中期計画のなかで、この問題を取り上げていか

なければならぬと思います。

当面、市としてなすべきことは、人口の減少に歯止めをかけるために、住宅を増やすことである。地形的条件などで土地の問題に悩みがありますが、企業の遊休地の払下げを受けたり、老朽化した建物の建替えの時期に合わせて高層化を図るなどして、住宅の建設を進めたいと思います。

そして、今後さらに衆知を集めて有効な方策を見出しに行きたいと考えています。

## 有害図書の排除を

**議員** 青少年に有害な図書を販売する自動販売機が、昨年十二月の調査によれば、市内には百八十台あったということですが、市

としては、このような図書の排除にどのように取り組んでいますか。

**教育長** 少年相談センターの職員に、県知事から指定された調査員がおり、この職員が毎月三十台ないし四十台の販売機について抽出調査を行い、この中で福岡県条例によって有害とされている図書を発見した場合には、販売機を設置している業者に対して厳しく指導をし、勧告を行っています。

このほかにも市が委嘱している少年補導委員によって年四回の実態調査をしていますし、各校区にある青少年育成会などの住民団体の力で排除していただくように働きかけをしていくとともに、販売の規制条例のより一層の効果的な運用につとめるよう関係当局に働きかけて行くようにします。



図書販売機をみまわる調査員

## 若戸間第二ルート問題

**議員** 若戸大橋の第二ルートの建設を検討する福岡県幹線道路協

議会の中間報告が昨年の夏に出されました。そのなかで、橋梁案、沈埋トンネル案、トンネル案の三案が示されていますが、どの案にするかの基本方針の決定が緊急の課題であります。その後の経緯や現在行っている調査の進捗状況についておたずねします。

**市長** これまでいろいろ応急対策を講じ、これらは一定の投資効果をあげていますが、早く抜本的対策の検討を進めて結論を出したい気持ちに変わりはありません。

中間報告の三つの案は、どれも膨大な投資が必要な大型プロジェクトであり、それぞれ構造上等のメリットとデメリットがあります。五十三年度においては、そのような問題を含めて路線設計、沿道の環境調査、採算性と償還計画等の検討がなされています。

最終的な実施計画の決定までには、なお詳細な専門的調査や事業主体の決定等の問題が残されています。

このような状況から、国においても、五十四年度は引き続き、これまでと同じような調査費の予算を組んでくれるものと理解しています。

## 風呂なし市住の解消を

**議員** 現在、風呂のない市営住宅が、千二百戸あって、市は、住戸改善事業計画によって、風呂なし住宅を解消する方針のようですが、現在までの年間百戸程度の改善事業の進め方では、十二年後でなければ、解消しないことになり

ます。この事業の計画期間を短縮する考えはありませんか。

**建築局長** 年間百戸という現在の事業量を、このまま続けて行くつもりはありません。国の補助金によって改善事業をしていますので、補助金の枠等の関連もありませんが、今後、期間を短縮する方向で努力をしてみたいと思います。

## 受け入れるか 中国原油精製基地

**議員** このほど、出光興産から、若松区響灘に中国原油精製基地を建設することについて、非公式に意向打診があったと聞き及んでいます。

進出時期は、早くても六十年初めごろといわれていますが、本市にとって早急に実現が望まれるプラントであると考えます。

今後、実現までどのような対応処されますか。

**市長** 出光興産から、まだ、正式な進出申入れは、あっておりません。

本市は、中国と地理的な条件もよく、また、響灘はこれから発展する工業地帯であるといったことから、精製基地を建設したい意向のようです。

建設計画が具体化していく中で市に対して正式な申入れがあると思いますが、この問題については、出光興産一社にこだわることなく、響灘の開発全般について取り組むプロジェクトチームをつくり、あらゆる角度から検討を重ねていきたいと考えています。



常任委員会委員

◎委員長 ○副委員長

Table with 6 columns: 総務財政委員会, 民生水道委員会, 公害衛生委員会, 経済港湾委員会, 建設交通委員会, 文教建築委員会. Each column lists committee members with their names and symbols (e.g., ◎, ○).

特別委員会委員

Table with 6 columns: 大都市税財政制度確立特別委員会, 公害対策特別委員会, 余暇利用対策特別委員会, 都市交通・新空港対策特別委員会, 都市再開発対策特別委員会, 雇用対策等特別委員会. Each column lists committee members and their specific tasks.

※中欄は調査研究事項

議会運営委員会委員

Table listing members of the Council Administration Committee, including names like 武憲幸茂, 資利善和, etc.

人事紹介

二月定例会において、次の方々が決まりました。 (敬称略)

- List of newly appointed members for various committees: 北九州市門司区農業委員会委員, 北九州市小倉北区農業委員会委員, etc.